



終戦から55年。日本最後の空襲被災地である秋田市で国連軍縮会議が開かれました。アジア、太平洋諸国を中心に22か国から政府関係者や学者、ジャーナリストら64人が参加し、「21世紀の軍縮と国連：その戦略と行動」をテーマに話し合いが行われました。

4日間で延べ約800人の一般聴講者が会場を訪れ、平和の願いを秋田から世界へ発信しました。



2000年国連軍縮秋田会議

21世紀の軍縮と国連：その戦略と行動
8月22日(火)~25日(金)



THE UNITED NATIONS
CONFERENCE
ON
DISARMAMENT ISSUES
IN AKITA